

医学部系大学初の食道がん治療に特化した 「食道がんセンター」が設立されました

1)昭和大学病院は日本有数の食道がん手術件数と低合併症率の実現

2)昭和大学病院では1996年より根治性と安全性を追及し、胸腔鏡下食道がん手術を開始しました。これまで1500件以上という累積手術件数日本トップクラスの実績と、合併症の低率化を実現しております。これまで、99%以上の症例に胸腔鏡下手術を行っており、基礎疾患等で他施設にて断られた場合でも、他診療科との連携で手術を行っております。

他施設で食道がんと診断・治療を推奨されたが、悩んでいる方・セカンドオピニオンを希望される方も含めて、お気軽にご相談にいらしてください。患者さんにとってベストな治療と一緒に模索させていただきます。

1)ロボット支援下食道がん手術を行っております。

2)2018年の保険収載を皮切りとして、ロボット支援下手術を開始しております。

現在、我々はロボット支援下手術を従来の胸腔鏡下手術より傷を少なくして手術を行っておりますが、胸腔鏡下手術と比較してロボット支援下手術が優れているかは、全国的にみても依然議論の残るところです。そのため、当科でも患者さんの進行度、体型によってロボット支援下手術を行っております。ロボット支援下手術が可能かどうかのご相談も含めて、お気軽にご相談ください。

利点・欠点などについて丁寧にご説明させていただきます。

※昭和大学江東豊洲病院ではロボット支援下手術は行っておりません

患者さんが自分の家族だったら？それが我々の治療の基本です。根治性に重点をおきながら、治療後の生活の質・術後の自立度までを考慮し、患者さん・ご家族と共に治療を行っていく事がモットーです。

お気軽にご相談ください。

食道がんセンター

教授 大塚 耕司 (おおつか こうじ)

<卒業大学>

昭和大学 1995年卒

<専門>

食道がんに対する内視鏡外科手術
消化器内視鏡治療 (全消化管)





昭和大学江東豊洲病院では、毎週土曜日（第5土曜日休診）に「食道がんセンター外来」の診察のみ行っています。

医療機関からご紹介いただく場合は

地域医療連携室までお電話ください



TEL : 03-6204-6130

受付時間 8:30~17:00

※日曜~月曜日（11/15・年末年始を除く）



昭和大学
江東豊洲病院

外来診療は

- ① 土日祝日も診療（一部の科除く）
- ② 初診は14:00まで受付

〒135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 TEL 03-6204-6000（代）

